



令和元年度(第74回)文化庁芸術祭参加公演

第十四回



Modern Japanese Song Society
日本歌曲協会

Modern Japanese Songs with Traditional Instruments (Vol.14)

邦楽器とともに 新しい日本歌曲の煌めき

2019年
10月29日(火)
18時開場 18時30分開演

東京文化会館 小ホール

JR上野駅公園口正面
地下鉄7番出口/京成線正面口より徒歩
東京都台東区上野公園5-45
【電話】03-3828-2111

一般4,000円 学生2,000円 全席自由

【チケット取扱い】

日本歌曲協会事務局
e-mail: info@nikakyou.org
Fax: 044-572-1309
東京文化会館チケットサービス
Tel: 03-5685-0650
http://www.t-bunka.jp/ticket/

【お問い合わせ】

Tel: 044-572-7895 (日本歌曲協会)
Tel: 080-3012-3817 (森田)

【主催】 日本歌曲協会

Modern Japanese Song Society
http://www.nikakyou.org/

【後援】

(一社)日本作曲家協議会
(特非)日本現代音楽協会
●(公財)日本伝統文化振興財団
邦楽ジャーナル
大日本家庭音楽会
全国邦楽器商工業組合連合会
東京邦楽器商工業協同組合

【協力】

作曲家グループ<邦楽2010>
おことのお店 谷川

- Tuesday, October 29, 2019, 6:30 p.m. (doors open 6:00 p.m.),
- Tokyo Bunka Kaikan, Recital Hall (In front of the Park Exit, JR Ueno Station. Tel: 03-3828-2111, 5-45, Ueno Koen, Taito-ku, Tokyo.)

Admission General ¥4,000 Student ¥2,000

Ticket

- Modern Japanese song society (e-mail: info@nikakyou.org Fax: 044-572-1309)
- Tokyo Bunka Kaikan, Ticket Service (Tel: 03-5685-0650 http://www.t-bunka.jp/ticket/)

More information contact

- Modern Japanese Song Society (Tel: 044-572-7895),
- Morita (Tel: 080-3012-3817)

新作歌曲を揃えて

(第一部)

幸運な農夫

詩: 吉田義昭
曲: 川崎絵都夫
歌: 永松圭子
箏: 日原暢子
十七絃: 合田真貴子
尺八: 田辺頌山

泉

ゾルゲの恋人
石井花子に寄せて
詩: 原かずみ
曲: 神坂真理子
歌: 加川文字
低音二十五絃箏: 金子展寛

ほたる草

鬼女の舞
詩: 高原 桐
曲: 真鍋尚之
歌: 青山恵子
箏: 平田紀子

光と風の昔物語

―バリトン独唱、
二十五絃箏、三味線、
篠笛のための―
詩: 清岳こう
曲: 水野修孝
歌: 福嶋 勲
二十五絃箏: 山本亜美
三味線: 野澤徹也
篠笛: あかる潤

(第二部)

幻をみた

詩: 木下宣子
曲: 池上眞吾
歌: 山田美保子
箏: 池上眞吾
十七絃: 平野裕子
尺八: 田嶋謙一

雪

詩: 藤井慶子
曲: 田丸彩和子
歌: 百合道子
箏: 平田紀子
箏: 日原暢子

猫の恋

―小林一茶の
猫の句による―
唄または歌と三味線または
三絃のための弾き語りでも
別々でもいずれもよろし

オンドリ

―メソ・ソプラノ、テール、
二十五絃箏、
薩摩琵琶のための―
原作: 小泉八雲
テキスト: 和合亮一
曲: 新実徳英
歌: 青山恵子
歌: 布施雅也
二十五絃箏: 金子展寛
薩摩琵琶: 首藤久美子

Modern Japanese Song Society Concert

更なる飛躍を (順不同)

日本歌曲協会の森田澄夫さんから歌と邦楽器のための新作を委嘱されました。この会がなければ作れなかったと思える作品ができました。そして長い間この活動を続けて来られた事を知りました。多くの作品が今迄作られたのはこの会の大きな功績だと思います。今後のさらなる御発展を期待します。

作曲家 水野 修孝

西洋音楽の導入から発展した日本歌曲は、当然のようにピアノ伴奏で作曲され歌われてきた。邦楽器の伴奏による日本歌曲を本気で創作していく試みはほぼ無かった上で、この『邦楽器とともに』の取り組みは、もう14年になるという。素晴らしいことである。たった一音鳴らしただけでも密度の濃い世界が広がってしまう邦楽器の重さに負けない歌手と共に、現代に生きる新しい伝統音楽の完成を願う。

歌曲伴奏ピアニスト 塚田 佳男

五月の「邦楽器とともに」を聴いて感動いたしました。特に声楽家の個のステージにかける意気込みと情熱に圧倒されました。邦楽、特に箏の世界では洋楽の構成の合奏曲が中心となり、美しき日本語的表現から遠ざかっています。「その国の文化の中心にはその国の言葉がある」この一文を強く思い出させた演奏会でした。希望への情熱に拍手。

大日本家庭音楽会代表 坂本 正彦

「日本歌曲協会」は、声と邦楽器を使った新しい創作活動「邦楽器とともに」を展開しています。毎回、新作を中心に、さまざまな楽器を伴った作品が詩人+作曲家+声楽家+邦楽器奏者の力の結晶として演奏されてきました。今回も、声の芸術ともいわれる日本の伝統音楽に新しい一石が投げられますことを期待しております。

日本音楽研究家 加納 マリ

新たなる第一歩

14年前、日本の伝統楽器を共演楽器に声楽家が歌う、新しい日本歌曲の創造と普及の名のもとに立ち上げた「邦楽器とともに」で発表された新作も、100曲を超えました。

4年前、同志とともに『日本歌曲協会』を設立し、詩人、作曲家、声楽家に加え、邦楽奏者も会員として迎え、理想の体制に一歩近づきました。この会の趣旨に賛同した実力者たちの参加で、演奏会のレベルも向上し、声楽、邦楽という二つの異なる世界の違和感が回を追うごとに薄れてゆくのを実感しています。そんな折、芸術祭参加承認の嬉しい知らせが届きました。多くの方々に感謝するとともに、今後とも理想に向かって、邁進する所存です。

日本歌曲協会 代表 森田 澄夫

Poets: YOSHIDA Yoshiaki, HARA Kazumi, TAKAHARA Tou, KIYOTAKE Ko, KINOSHITA Nobuko, FUJII Keiko, KOBAYASHI Issa, KOIZUMI Yakumo, WAGO Ryoichi,
Composers: KAWASAKI Etsuo, KAMISAKA Mariko, MANABE Naoyuki, MIZUNO Shuko, IKEGAMI Shingo, TAMARU Sawako, KANNO Yoshihiro, NIIMI Tokuhide,
Singers: NAGAMATSU Keiko, KAGAWA Fumiko, AOYAMA Keiko, FUKUSHIMA Isao, YAMADA Mihoko, YURI Michiko, SHIMONOTO Ayumi, FUSE Masaya,
Instrumentalists: <koto> HIHARA Yoko, HIRATA Noriko, IKEGAMI Shingo, <17 string koto> GODA Makiko, HIRANO Hiroko, <25 string koto> YAMAMOTO Tsugumi, KANEKO Nobuhiro, <25-string bass koto> KANEKO Nobuhiro, < shamisen > NOZAWA Tetsuya, HIRANO Hiroko, <satsuma biwa> SHUTO Kumiko, <shinobue> AKARU Jun, <shakuhachi> TANABE Shozañ, TAJIMA Ken'ichi,

Presented by Modern Japanese Song Society
with support from the Japan Federation of Composers, Japan Society for Contemporary Music, Japan Traditional Cultures Foundation, Hogaku Journal, Dainihon Katei Ongakukai, Zenhouren, Touhoukyou, the Hogaku Composers Alliance 2010 and Okoto no Mise TANIKAWA



賛助会員募集

当会の活動に広くご支援をお願いしたいと、賛助会員を募集しております。是非ご参加いただき、当会の活動の推進力になって下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。

個人会員 1口1万円 (何口でも可)

法人・団体会員 1口3万円 (何口でも可)

加入者名 日本歌曲協会

郵便振替口座 00130-6-792383「日本歌曲協会」



日本歌曲協会
Modern Japanese Song Society

日本歌曲協会は、詩人・作曲家・声楽家・邦楽演奏家の四者によって構成され、日本の伝統楽器を共演楽器として声楽家が歌う新しい日本の歌の創作、普及を図ることを事業の中心に据えて、その発展を目的とする団体です。 [日本歌曲協会](#) 🔍 検索